

黒目川まるごと再生プロジェクト 全体整備計画



<黒目川(県管理)概要>

- ▶ 流域面積：18.59 km² (県内)
- ▶ 流路延長：約 11 km
- ▶ 関係市町村：朝霞市、新座市

【川とまち全体の取組】

- 黒目川沿川の遊歩道を整備し、既存の緑道や観光ネットワークをつなげ、川とまちなかをむすぶ
- 散策等の目安となるキロポスト(距離標)の設置
- 川とまち(公共施設、トイレ等)をつなぐ案内サイン設置、マップづくり
- 生物多様性に配慮した整備等

<凡例>

- 緑道(新座市)
- ネットワークルート
- 参照:新座市散策コース「あさか健康づくり21・きらり健康づくり「朝霞の散策路」
- 連続した遊歩道の整備(新規整備のほか、既存の堤防道路等を活用)
- 川沿いの植樹候補地



川のまるごと再生プロジェクト対象範囲(延長約11km)



① 石神二丁目第二児童遊園前
河川用地を活用した親水性のある河岸整備

② 第三中学校・新座高校前
親水活動のできる水辺整備
水辺での自然学習や水辺活動のできる河岸整備

③ 膝折団地前の地域活動拠点と
新座大橋アンダーパス整備
地域活動の拠点、水辺へのアクセス確保

④ キツネノカミソリ群生地・妙音沢前
(妙音沢特別緑地保全地区)
希少植物の保全と観察の場、遊歩道の整備

花ノ木橋～東橋の動線確保
花ノ木橋アンダーパス整備、
川沿いの遊歩道の整備

⑤ 合流点の自然を活かした整備
旧川の環境整備、右岸高水敷の環境整備

大橋：歴史を伝える施設整備
歴史を伝える水車のモニュメント設置

大橋～関越自動車道右岸
既存の桜並木と合わせて、遊歩道、
憩いの場の整備